

『学校統廃合』体験児童の心理

A Study of School Integrated Children

鈴木 みゆき *
Miyuki Suzuki

はじめに

我が国の少子化は今やどの大都市圏にとって
も大きな問題となっている。少子化に歯止めを
かけたい関係省庁は「エンゼルプラン」に代表
される様々な施策を打ち出している。が、一方
で「ゆとりある教育」といいながら実際の地方
行政は経済効率優先の教育政策をしているので
はないかと思えることがある。たとえば昭和48
年に『学校統廃合は慎重に』という通達をだし
ておきながら（文初財 第431号）、東京都は様々
な地域で学校統廃合による地域住民と行政との
トラブルを引き起こしている。

学校が統廃合されることによって一番影響を
受けるのは、当事者の児童生徒であるのにどの
機関もこれまでフォロー調査をしていない。そ
こで平成5年に他区に先だって「公適配（学校
統廃合）」を行った千代田区を研究対象に選び、
体験した児童の心理調査を行ったのでここに報
告する。

調査年月日

1994年10月—1995年1月

調査対象と調査方法

平成5年度『公適配』を受け、調査時中学1
年生に在学していた生徒

- プレ調査として10月末より11月にかけて約20
名にアンケート調査

（SCT法及び自由記述）

必要があれば個人、グループに対しての聞き
取り調査も実施（10名）

- 本調査として平成5年度『公適配』を小学校
で6年生で受けた児童の中から320名をラン
ダムに選び、郵送によるアンケート調査（質
問紙調査）を実施した。

郵送後『転居先不明』で40名分が未着。従っ
て調査数は280名分有効。12月末日締切りで
88名分が返送されてきた。

回収率31.4%

A. フェイスシート・データ

1) 在学中学校

国立中学校	3名	3.4%
私立中学校	27名	30.7%
千代田区立中学校	50名	56.8%
他区立中学校	8名	9.1%

2) 『公適配』後の小学校

A	3名	3.4%
B	12	13.6%
C	7	8.0%
TAKU（他区）	1	1.1%

D	31	35.2%
E	23	26.1%
F	11	12.5%

3) 『公適配』前の小学校

A A	4名	4.5%
B B	6	6.8%
C C	7	8.0%
D D	7	8.0%
E E	6	6.8%
F F	13	14.8%
G G	17	19.3%
H H	18	20.5%
I I	6	6.8%
J J	4	4.5%

4) 『公適配』後の担任は前学校の先生でしたか？

はい…40名 (47.6%) いいえ…44名 (52.4%)

5) あなたは中学受験をしましたか？

はい…46名 (52.9%) いいえ…41名 (47.1%)

6) 『公適配』がなかったら公立中学へ進んだかもしれない

＜国私立中学在学者；有効回答数：26名対象＞

はい…6名 (23.1%) いいえ…20名 (76.9%)

- *「はい」の理由として
 - ・父の出ている学校だから
- 「いいえ」の理由として
 - ・前から受験を決めていたので
 - ・千代田区のお世話になりたくないから

などがあった。

B アンケート回答の度数分布；ヒストグラム 別紙参照

* アンケート用紙及び項目別度数分布
参照

C 分析結果

1, Q 3 : 行政（区教育委員会）に対しての信頼度

『公適配』を行った行政（区教育委員会）に対して「『公適配』に関心あり」と答えたグループ（59.7%）で96%が「信頼していない」と答え「『公適配』に関心がない」と答えたグループ（40.3%）でも77%が「信頼していない」と答えている。

言い換えれば若干の差はあるものの（区教育委員会）に対して不信のほうに分布が偏っている。

2, Q 3 : Q14 : Q36 : Q60

『公適配』前の学校別に『公適配』を行った行政（区教育委員会：以下 区教委とする）に対する「不満」をみると、規模が小さい学校（SMALL-GROUP）のほうが規模が大きい学校（LARGE-GROUP）よりもより強く不満を持つ傾向あり。

3, Q22 :

『公適配』後の学校別で「先生への不信度」に有意な差（ $P < 0.05$ ）があった。特に番町小学校と千代田小学校との平均値差が最も大きかった。番町小学校のほうが先生に対する信頼がある。

4, Q31 : 「中学校で『公適配』をしてほしくない」との問いに現在千代田区立中学校に在学している生徒と国私立及び他区の公立中学校に在学している生徒との間に有意差（ $P < 0.05$ ）が認められた。千代田区立中学校に在学している生徒のほうが強く『公適配』をしてほしくないと思っている。（千代田区グループのほうが、「1：そう思う」に丸をつけるものの割合が多かった。）これは＜思いいれの差＞とも思えるもので、いずれにせよ分布は「してほしくない」ほうにかたよっている。

因子分析結果

第1因子：行政（学校）への信頼因子

Q 3. Q 8. Q12. Q14.
Q29. Q36. Q45. Q60.

第2因子：『公適配』後の学校生活への配慮因子

Q 1. Q 4. Q 6. Q 7. Q55.

第3因子：『公適配』後の学校生活への不満因子

Q21. Q22. Q25. Q34. Q35.

5, Varimax 回転をさせた第2因子（『公適配』後の学校生活への配慮因子）と第3因子（『公適配』後の学校生活への不満因子）には相関関係が認められた。（ $r = -0.37$, $P < 0.001$ ）配慮がないと思っている児童程不満もつよい。

6, 第3因子について、『公適配』後他の学校の児童を受け入れた学校（UKEIRE）と移っていった学校（SASURAI）との間に有意差が認められた。受け入れた学校よりも移っていった学校のほうにより不満が強く見られる。（ $P < 0.05$ ）

7, Q28

「『公適配』前の学校に誇りや愛情のようなものを感じている。」との問いに対し『公適配』前の学校別に調べたところ有意差（ $P < 0.01$ ）が認められた。特に千桜小学校に在学していた児童は 全員「1：そう思う」に○をつけていた。

8, Q24

「『公適配』前の学校に戻りたいと思ったことがある」との問いに「そう思う」と答えた児童は66.7%いた。『公適配』前の学校別に調べたところ有意差は認められなかった。

9, 第2因子（学校生活への配慮因子）

第3因子（学校生活への不満因子）と、『公適配』後の担任が前学校の先生だったかどうかについての相関はみられなかった。（相関分析）

10, Q24：Q28

「『公適配』前の学校に誇りや愛情のようなものを感じている」

「『公適配』前の学校に戻りたいと思ったことがある」

に対して小規模校（千桜・今川）と比較的大きめの学校（錦華・麴町）との平均値差の検定（ t 検定）を行ったところ、小規模校のほうが有意に学校に対する愛着が強かった。（ $P < 0.05$ ）

考 察

1, 区教育委員会への不信について

今回の調査で一番驚いたのは子ども達が行政の窓口である区の教育委員会の存在をしっかりと認識していたことである。ごく普通の小学生にとって「区教委」という言葉はそれ程身近とは思われない。存在は知っていても具体的に信頼度を測るときには「3；どちらともいえない」をMEAN（-0）とする正規曲線に近い形を描くであろうと考えていた。ところが、Histogramをみてもあきらかなように、分布が不信に偏り、検定においても有意に信頼がないという結果が得られた。

今回の『公適配』研究については 先行研究も事例研究も行われていなかったために 学校統廃合を計画している、或いは実行した他区市町の教育委員会にも出向いて資料を頂戴した。そこで気付いたのは他区においては地域住民との話し合いはもちろんのこと、学校統廃合のための審議会をもうけ、教員組合やPTAまでを組み入れた答申に基づいたうえに 答申後2年以上の月日をかけて具体的な教育内容を検討していたり、通学区域を変更することでむやみな統廃合をさけようとしたり、新しい校舎ができ

たときに、2つ以上の学校が一緒に入学するといった配慮がみられることだった。

千代田区の『公適配』にはどのような配慮があったのか、よくわからなかった。

2, プレ調査に負けず劣らず今回の調査でも最後の「自由記述」欄には児童達のナマの声が記されていた。「お願いします。教えてください。どうしてわたしたちの学校は廃校後もそのまま放置されているのですか？」など今回の調査を区教育委がおこなっていると勘違いしている児童も多く区教委にたいする質問や罵詈雑言が多かった。たとえば「千代田区教育委員会の奴、みんな死ぬ！」

「私たちの学校を返してください。」「公適配をやった区教育委員会一生許さないからな！かかわった奴 みんなやめろ！」

「公適配などくだらないことはもうやめろ。皆迷惑しているんだ」

などほぼ同意見だった。

3, 当初研究計画をたてた段階では『公適配』で一緒になった学校の中で、集団の大きなグループより飲み込まれた小さなグループのほうがより『公適配』に対するイメージが悪いかもしれないと仮説を立てていた。ところが、調査のデータを見る限り若干の差はあるものの（結果2）どちらのグループも「悪い」のである。学校間の差があまり見られないところを見ると『公適配』の検討の不備があったのではないだろうか。たとえば小学校1年生とこれまで5年間別々の学校で学んできた6年生を一緒にするのは全く配慮すべき事柄が違ってくるだろう。学級会のやり方（Q34：学級会のやり方の違いへの戸惑い）や授業の進め方（Q25：授業の進度への不安）の問いに「1：そう思う」と答えた児童も多い。

またQ*「『公適配』後あなたは何が楽しいと感じましたか？」という問いに13項目の答えの中から「特にない」をあえて選ぶ児童が、

33.7%もいた。

「中学校で『公適配』をしてほしくない」で「1：そう思う」と答えた生徒は73.6%にのぼっている。

4, 『公適配』のメリットとしてQ42：「友達がふえたこと」を質問し、Q8：「『公適配』後ライバルがふえて満足している」という問いも加えた。ところが、ライバルがふえて満足したのは5%に過ぎず、49%もの子どもが「全くそう思わない」と答えている。

仲のよい友達もできたのは47%で Q47：「『公適配』後ヒソヒソ話す人がいて嫌だった」やQ48：「『公適配』後事故やけががふえた気がする」についての「そう思うグループ」とほぼ同じ割合だった。これは推察であるが『公適配』後の在学期間が短いことも影響しているのではないだろうか。

5, 今回の調査で 意外だったのは「いじめ」と「事故・けが」についての告発が多かったことである。たとえば「妹がいじめにあって勉強に集中できないでいる。受験に失敗したら『公適配』のせいだ」（私立中・男子）とか「先生に何度いじめられているといってもその場で注意するだけでとりあってもらえなかった」（公立中・女子）とか「僕は『公適配』後、毎日毎日**君が来なかったら**君がきたからといわれ続けました。もし、彼等と同じ公立中へいっていたら自殺していたかもしれない」（私立中・男子）などの記述がある。

結 論

千代田区の『公適配』を受けた児童には区教育委員会への不信が強く認められる。

この不信感の背景には教育的配慮に不備があったのではないかと思われる。

生徒達は中学校での『公適配』を望んでいない。

「学校統廃合」は慎重に行うべきと考える。

おわりに

この調査をまとめるにあたって共同研究者として解析を東京大学教育情報科学研究室（当時）の喜岡恵子が担当した。研究結果は1995年日本

教育心理学会で発表した。

最後に、アンケートの郵送やプレ調査に協力いただいた多くの保護者の方々に深謝したい。

アンケート用紙について

* フェイスシート・・・アンケートにお答えいただく方の個人データです。出身校、在学要約版配布の際の住所などで、一切公表しないものです。

* 質問項目・・・60項目はS. D法（セマンティック ディフフェンシャル法といって様々な概念を形容詞対の尺度＜今回は5段階＞によって評定してもらうやりかた）を使いました。

- 1、『公適配』後の学校に誇りや愛情を感じている。
- 2、新しい学校の授業内容に満足した。
- 3、学校のことは区教育委員会がうまくやってくれるだろうと信頼している。
- 4、『公適配後』勉強に集中でき満足している。
- 5、『公適配後』の学校生活に反発を感じる。
- 6、『公適配』のことを新しい学校の先生と気楽に話せた。
- 7、新しい友達のグループにすぐとけこめるよう学校の配慮が感じられた。
- 8、『公適配後』ライバルが増えて満足している。
- 9、『公適配後』好きなクラブに打ち込めて満足している。
- 10、『公適配後』休み時間に遊べる場所が増えた。
- 11、『公適配』について親は無関心である。
- 12、『公適配』前に先生からどうなるか話を聞いて安心した。
- 13、私は『公適配後』の学級会を楽しいと感じた。
- 14、学校のことは教育委員会にまかせておけないと思う。
- 15、私がもし大人だったとしても『公適配』をしていたと思う。
- 16、新しい学校に行くのが嫌だと思ったことはない。
- 17、『公適配後』クラスの授業態度に満足している。
- 18、「新しい学校」の一期生になれて誇らしかった。
- 19、私は『公適配後』の学校でなんでも相談できる先生がいる。
- 20、私はなぜ『公適配』するのか理解できる。
- 21、私にとって『公適配後』の学校は居心地が悪い。
- 22、新しい学校の友達関係で悩んだとしても先生が助けてくれるとは思えない。
- 23、『公適配』のことは私がジタバタしても仕方がない。
- 24、『公適配』前の学校に戻りたいと思ったことがある。
- 25、授業の進度が違い 不安に思ったことがある。
- 26、私は『公適配』が憎い。
- 27、『公適配後』友達がふえてよかった。
- 28、『公適配』前の学校に誇りや愛情のようなものを感じている。
- 29、『公適配後』の校舎がきれいで気にいっている。
- 30、『公適配後』新しい先生からこれからのことを聞いて安心した。
- 31、中学校では『公適配』をしてほしくない。
- 32、『公適配後』いじわるやいじめにあったことがある。
- 33、新しくできた校歌を気にいっている。
- 34、学級会のやり方が違うので戸惑ったことがある。
- 35、クラスの数が増えたので授業中騒がしくなった。
- 36、区教育委員会は子どもの気持ちがわかっていない。
- 37、『公適配後』放課後に遊ぶ友達が変わった。

- 38、『公適配後』いたずらしても目立たなくなった。
- 39、人数が多くなったので行事が楽しみだった。
- 40、『公適配後』学校が遠くなり負担に思った。
- 41、『公適配』に対する母親の意見に賛成である。
- 42、『公適配後』新しく仲のよい友達ができた。
- 43、『公適配後』給食がおいしくなった。
- 44、『公適配』について家庭でよく話し合いをした。
- 45、学校のことは先生がうまくやってくれるだろうと信頼している。
- 46、『公適配後』習っていない内容が授業で出てきたことがある。
- 47、『公適配後』秘密主義やヒソヒソ話す人がいて嫌だった。
- 48、『公適配後』事故やケガがふえた気がする。
- 49、新しい友達のグループとすぐうちとけた。
- 50、『公適配』前の学校同士が比較されるのが嫌だった。
- 51、新しくできた校章を気にしている。
- 52、『公適配後』クラスの中でいたずらが増えたと思う。
- 53、『公適配』前のクラスをなつかしく思うことがあった。
- 54、『公適配』について私は関心がない。
- 55、新しいクラスの雰囲気は落ち着いていた。
- 56、新しいクラスは前のクラスほど連帯感がない。
- 57、新しい先生はクラス一人一人をきちんと把握していた。
- 58、『公適配後』友達から無視されたりのけものにされたことがある。
- 59、新しくできた校名を気にしている。
- 60、『公適配』を経験し、千代田区教育委員会は学校統廃合の準備をきちんとしていたと思う

*『公適配』後なにが楽しいと感じましたか？

*『公適配』後なにが嫌だと感じましたか？

★「もっといいたい」メッセージ・・・自由記述法

項目別度数分布・平均値・標準偏差

項目番号	度 数 分 布 (%)					回答数	平均値	標準偏差
	1	2	3	4	5			
1	8.0	8.0	27.3	20.5	36.4	88	3.69	1.26
2	12.5	10.2	39.8	9.1	28.4	88	3.31	1.32
3	1.1	9.1	12.5	14.8	62.5	88	4.28	1.07
4	6.8	4.5	38.6	17.0	33.0	88	3.65	1.18
5	23.9	12.5	26.1	12.5	25.0	88	3.02	1.48
6	9.3	11.6	30.2	19.8	29.1	86	3.48	1.27
7	10.2	15.9	23.9	20.5	29.5	88	3.43	1.33
8	5.7	2.3	32.2	10.3	49.4	87	3.95	1.19
9	14.8	9.1	35.2	13.6	27.3	88	3.30	1.35
10	2.3	3.4	12.5	6.8	75.0	88	4.49	0.99
11	16.1	4.6	17.2	9.2	52.9	87	3.78	1.51
12	4.6	3.4	31.0	11.5	49.4	87	3.98	1.16
13	10.3	8.0	25.3	17.2	39.1	87	3.67	1.34
14	60.9	5.7	21.8	4.6	6.9	87	1.91	1.27
15	5.7	2.3	18.2	8.0	65.9	88	4.26	1.17
16	27.6	8.0	26.4	11.5	26.4	87	3.01	1.53
17	13.6	8.0	29.5	17.0	31.8	88	3.45	1.36
18	19.5	12.6	24.1	9.2	34.5	87	3.26	1.52
19	9.2	5.7	28.7	10.3	46.0	87	3.78	1.33
20	14.9	4.6	24.1	9.2	47.1	87	3.69	1.46
21	23.3	14.0	34.9	7.0	20.9	86	2.88	1.40
22	34.5	9.2	34.5	9.2	12.6	87	2.56	1.37
23	32.6	9.3	17.4	4.7	36.0	86	3.02	1.70
24	52.9	13.8	12.6	5.7	14.9	87	2.16	1.48
25	16.1	4.6	31.0	8.0	40.2	87	3.52	1.45
26	36.8	6.9	28.7	5.7	21.8	87	2.69	1.54
27	33.3	13.8	27.6	9.2	16.1	87	2.61	1.43
28	57.5	12.6	21.8	3.4	4.6	87	1.85	1.15
29	7.1	8.2	28.2	15.3	41.2	85	3.75	1.26
30	4.7	3.5	34.9	19.8	37.2	86	3.81	1.12
31	73.6	0.0	23.0	0.0	3.4	87	1.00	1.06
32	11.5	9.2	23.0	3.4	52.9	87	3.77	1.45
33	4.8	2.4	28.6	10.7	53.6	84	4.06	1.16
34	19.5	4.6	29.9	9.2	36.8	87	3.39	1.50
35	48.8	17.4	22.1	1.2	10.5	86	2.07	1.30
36	67.8	10.3	19.5	0.0	2.3	87	1.59	0.95
37	27.6	13.8	36.8	1.1	20.7	87	2.74	1.42
38	20.7	3.4	48.3	3.4	24.1	87	3.07	1.36
39	14.9	9.2	23.0	13.8	39.1	87	3.53	1.45
40	20.9	4.7	32.6	5.8	36.0	86	3.31	1.51
41	45.3	9.3	37.2	1.2	7.0	86	2.15	1.22
42	47.1	23.0	16.1	5.7	8.0	87	2.05	1.26
43	8.1	2.3	37.2	10.5	41.9	86	3.76	1.25
44	27.9	16.3	30.2	7.0	18.6	86	2.72	1.42
45	6.9	5.7	26.4	14.9	46.0	87	3.87	1.25
46	7.0	4.7	33.7	7.0	47.7	86	3.84	1.27
47	32.2	12.6	26.4	8.0	20.7	87	2.72	1.50
48	32.2	11.5	31.0	3.4	21.8	87	2.71	1.49
49	24.1	29.9	27.6	3.4	14.9	87	2.55	1.30
50	36.0	10.5	25.6	4.7	23.3	86	2.69	1.56
51	1.3	0.0	42.3	3.8	52.6	78	4.06	1.03
52	37.2	18.6	32.6	5.8	5.8	86	2.24	1.18
53	55.8	8.1	19.8	3.5	12.8	86	2.09	1.43
54	14.0	7.0	23.3	9.3	46.5	86	3.67	1.46
55	5.8	5.8	24.4	8.1	55.8	86	4.02	1.25
56	27.9	11.6	33.7	7.0	19.8	86	2.79	1.43
57	18.8	12.9	32.9	5.9	29.4	85	3.14	1.45
58	12.8	9.3	24.4	2.3	51.2	86	3.70	1.48
59	8.3	2.4	23.8	11.9	53.6	84	4.00	1.27
60	1.2	1.2	20.9	74.7	72.1	86	4.45	0.94